

「第４９回北方領土復帰促進婦人・青年交流集会」 日程

◇７月１４日（土）

12:15～13:55	羽田空港 発 根室中標津空港 行 NH377 便
14:15～16:15	貸切バスで移動
16:15～16:35	開会式（北海道立北方四島交流センター（ニ・ホ・ロ） 交流ホール） 1. 開会のことば 2. 主催者挨拶 3. 来賓挨拶 4. 日程説明 5. 祈りの火募金贈呈 6. 閉会のことば
16:45～17:25	基調講演 「北方領土の今を知る（仮題）」 共同経済活動や航空機墓参など、最近の北方領土情勢について概要を解説いただきます。
17:30～18:30	元島民の想いを受け止める 元島民２名から、体験と想いを伺います。
18:30～20:10	全地婦連・青年団合同ワーキングディナー グループ毎に夕食を食べながら交流するとともに、北方領土に関する標語を作成し発表します。
20:10～20:30	閉会式 1. 開会のことば 2. 集会をふりかえって 3. 私たちの決意 4. 閉会のことば 終了後、全員で記念写真撮影
20:45～21:15	貸切バスでホテルへ移動、チェックイン
21:30～	青年団交流会

◇７月１５日（日）

7:00～ 8:00	朝食（ホテル）
9:00～ 9:30	貸切バスでニ・ホ・ロへ移動、受付
9:30～10:50	講演 「北方領土の現状と、果たすべき民間交流の役割（仮題）」 前日の講演を受け、相互理解を深め信頼関係の構築を図ることによって、領土問題解決に向けどのような後押しができるか、一緒に考えます。
11:00～12:00	ニ・ホ・ロ館内視察
12:00～13:00	昼食（弁当）
13:00～14:15	講演 「根室市の今を知る（仮題）」 北方領土問題は日本全国の問題であると同時に、北方領土が属する根室市が分断されているという地域の問題です。昨今、サケ・マス流し網漁が２０１６年以降操業できなくなり、漁業と水産加工業に８割を依存する地元経済が、厳しい状況に追い込まれています。北方領土問題を文化面、産業面から地域の課題として捉えなおすことは、参加者が地元に戻って自らの地域の課題を捉えなおす機会となります。

14:30～17:30	<p>青年団グループディスカッション「北方領土問題とは」</p> <p>これからの北方領土返還要求運動を担う青年が集会で得た学びをまとめるとともに、自らの地域に帰って北方領土返還要求運動に取り組めるよう、模造紙等書き込んで発表します。発表した道具は、各自が地元を持ち帰り、地域での運動につなげていきます。</p>
17:30～18:00	貸切バスでホテルへ移動、荷物を置いて貸切バスでねむろ港まつり会場へ移動
18:00～20:00	<p>現地視察プログラム（ねむろ港まつり）</p> <p>根室市の産業の８割が漁業と水産加工業で占められています。市の発展と大漁、操業の安全を願う祭りである「ねむろ港まつり」を視察し、講演で学んだ地元経済の状況を自らの目で確かめるとともに、根室の人たちがどのような思いで日々を生活しているのか体感します。</p> <p>夕食は祭り内で各自お取りください。</p>
20:00～	青年団交流会

◇ 7 月 1 6 日（月・祝）

7:00～7:50	朝食（ホテル）
7:50～9:00	チェックアウト、貸切バスで納沙布岬へ移動
9:00～10:30	現地視察プログラム（納沙布岬 北方館）住所：根室市納沙布岬 36-6 電話：0153-28-3277
10:30～13:30	貸切バスで根室中標津空港へ移動 途中、道の駅スワン 4 4 にて昼食
14:35～16:25	根室中標津空港 発 羽田空港 行 NH378 便

※各プログラムは都合により変更となる可能性があります。